

第24回 みやじま雛めぐり協賛イベント 白井朝香シターコンサート

モン・サン・ミシエルの修道院で祈りに寄り添うフランスの琴 シター
明快な音色で長唄に寄り添う三味線
和洋の弦が織りなすハーモニーが 雛めぐりに華やぐ春の宮島に響きます。

明治時代に宮島を訪れたイギリスの写真家 ポンティングの名著
「日本という蓮華の国で」を音楽物語で味わいながら
四季折々に美しい宮島でのひと時
ご一緒にしませんか？

長唄三味線：川東陽華

シター：白井朝香

語り：岩藤綾子



2024年3月20日（祝）開演 14:00（開場13:30）

場所：etto宮島交流館ホール（廿日市市宮島町412）

料金：2,500円（当日3,000円）

主催：海を渡る祈りの響き公演実行委員会

後援：（一社）宮島観光協会 （一社）はつかいち観光協会
廿日市市文化協会

ご予約 お問い合わせ

s_milecare@y5.dion.ne.jp 090-8244-9764 岩藤

suono2015@gmail.com 080-4167-6491 白井



Program

シターソロ

彼方の光

アヴェマリア

春告鳥

祈りの島 / 白井朝香

シターと朗読

「日本という蓮華の国で」

ボンディング著 木原宏寿作曲

シターと三味線

～日本の春を奏でる～

シターと三味線

組曲 宮島の四季より「春」 / 白井朝香

(本邦初演)

明鏡/杵屋正邦

春よ来い 春が来た 早春譜

うれしいひなまつり

さくら 荒城の月 朧月夜

長唄三味線ソロ

大薩摩

花見囃

皆さまと一緒に

花は咲く

ふるさと

Profile

シター奏者：白井朝香

広島在住のヴァイオリン、シター奏者。1988年より94年まで新広島フィルハーモニー管弦楽団の首席奏者を務める。2004年日本プロ録音音楽賞優秀賞受賞。2010年光の響サロンを創立。2013年3月イタリアにてヴァイオリンコンサートを開催。また、宮島観光大使に任命され、世界遺産厳島神社にて奉納演奏。エクスアンプロヴァンスの仏日協会主催東日本大震災チャリティイベントに出演協力、2014年ブサンにて韓国親善協会20周年記念公演、青少年国際未来会議ひろしま2015、国連軍縮会議レセプション、平和首長会議にて演奏。2017年には韓国大邱市と広島市との交流20周年記念公演、2018年にはドイツハノーファー市との交流50周年記念公演を務め、被爆70年に鑑みリリースされたCD「海を渡る祈りの響き」はANA国際線の機内オーディオに起用され、パリ、モンサンミッシェルで公演するなど、「音楽を通じ平和希求の祈りを伝える活動」を国内外で展開している。2021年代表を務めるプロテウスアンサンブルによる県立広島病院でのコンサート25周年記念公演で第10回ウィーン・フィル&サントリー音楽復興祈念賞を受賞。2022年春 白井朝香シターアルバムⅢ SAKURA～シターで奏でる美しき日本の四季～にちなむ歌曲集を出版。2023年11月ドイツ3都市でシターコンサートツアー開催 好評を博す。

長唄三味線奏者：川東陽華（吉住小裕満）

広島県出身。東京藝術大学音楽学部邦楽科長唄三味線専攻卒業。皇居内の桃華楽堂にて御前演奏。長唄三味線を吉住小美裕氏に師事。2014年より「川東陽華三味線独奏会」を開催。2018年日本インドネシア国交樹立60周年記念事業、バリ芸術祭（Pesta Kesenian Bali）出演。広島県内の小・中学校にて訪問演奏、広島市東区民文化センター主催「きらり★邦楽」のコンサート企画・出演など邦楽の普及に積極的に取り組んでいる。現在、中区橋本町・安芸郡海田町にて川東陽華長唄三味線教室「華扇会」主宰。長唄協会会員

語り：岩藤綾子

笑顔仕掛け人。接遇マナー専任講師を経て独立。広島県観光アシスタント研修や接客業・各階層研修を行う。宮島との出会いから着物着付けと茶道を始める。現在は「着物で宮島コンシェルジュ」の活動者として、観光客への道案内活動を展開。宮島大茶会・JTB主催「ナショナル・オブ・ラフィック」茶道体験・宮島内のホテル、レストランでの演奏会企画開催。2011年4月より「宮島弥山を守る会」事務局長。表千家茶道講師。宮島観光大使。朗読曲「In Lotus Land Japan」は十数年前に出会い、今回眠りから覚めたと言える作品。

ご協賛いただき有難うございます